

2019年度 第19回 北海道シニアサッカーオープン大会

【 開 催 要 項 】

- | | | |
|----|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 主 旨 | こよなく愛するサッカーを通じ、北海道のシニア年代の親睦と交流を深め、北海道シニアサッカーの発展に寄与すると共に、生涯スポーツの振興に資することを目的とする。 |
| 2 | 名 称 | 2019年度 第19回北海道シニアサッカーオープン大会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人 北海道サッカー協会、北海道シニアサッカー連盟 |
| 4 | 主 管 | 北海道シニアサッカー連盟、空知地区サッカー協会 |
| 5 | 後 援 | 夕張市、夕張市教育委員会 |
| 6 | 協 賛 | 夕張鉄道（株） |
| 7 | 期 日 | 2019年8月24日（土）・25日（日） |
| 8 | 会 場 | サングリンスポーツヴィレッジ（夕張市平和運動公園）4面 |
| 9 | 参加資格 | (1) 本年度（公財）日本サッカー協会シニア種登録選手により構成されたチーム。女子は所属する種別のチームに登録された選手で、この大会のために構成されたチーム。
(2) 本年度、北海道シニアサッカー連盟に加盟しているチームとする。但し女子は除く。
(3) 40部門については、1980年（昭和55年4月1日）までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(4) 50部門については、1970年（昭和45年4月1日）までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(5) 60部門については、1960年（昭和35年4月1日）までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(6) 70部門については、1950年（昭和25年4月1日）までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(7) 女子部門については、1985年（昭和60年4月1日）までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(8) 全ての部門及び部門間の重複登録を認めない。但し70部門は除く。
(9) 単独では構成できないチームに限り、同道央・道南・道東・道北ブロック内での混成を認める。但し、北海道シニアサッカー連盟加盟登録チームの選手（女子は除く）とし、参加チームが多い場合は単独チームを優先する。70部門については混成・重複を認めるが、体に負担がかからないよう十分に注意すること。 |
| 10 | 参加チーム | 会場数に限りがあることから、予定数を超えた場合には抽選とする。 |
| 11 | 競技規則 | (1) 本年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
(2) 交代選手は一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。登録選手は25名とし、ベンチ入り人数は19名までとする。（控え選手14名及び役員5名）
(3) ボールは40部門普通5号球。60・50部門は軽量5号球（400g）70部門は軽量5号球（380g）を使用する。 |
| 12 | 競技方法 | (1) 基本的には総当たり戦とするが、参加状況に応じて変則リーグ戦またはトーナメント戦とする場合がある。
(2) 総当たり戦においては、勝ち3点、引分け1点、負け0点により、勝ち点の多い順に順位を決定する。なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
Ⅰ 全試合の得失点差（総得点－総失点）
Ⅱ 全試合の総得点
Ⅲ 当該チーム同士の対戦成績（勝敗）
Ⅳ コイントス |

- (3) ノックアウト方式により同点となる場合にはP K戦により決定する。
- (4) 試合時間は各部門とも40分（20分ハーフ、休憩は原則として5分間）とする。
- (5) 参加状況により競技方法及び試合時間の変更、また部門を統合する場合がある。

13 懲 罰

- (1) 本大会は(公財)日本サッカー協会の「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近の公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) 棄権試合、不正等が発見・確認された場合は0対5とし、その後の処置については、大会規律委員会で決定する。また、本開催要項に記載事項のない懲罰に関する事項も、大会規律委員会で決定する。

14 参 加 申 込

- (1) 参加申込書の登録選手数は25名までとする。登録選手以外の出場は認めない。
- (2) 申込締切日 2019年7月17日（水）17時必着
- (3) 大会参加料 21,600円（税込み）・・・下記③の指定口座まで納入。
※ 但し、70部門については10,800円（税込み）とする。
- (4) 審判不帯同料 16,200円（税込み）・・・下記③の指定口座まで納入する。ただし、この大会はシニア連盟主催の自主運営のため、出来る限り審判員を帯同させること。
- (5) 参加するチームは所定の申込用紙により、必ず所属する地区サッカー協会へ、Eメールにて送付すること。
- (6) 申込を受けた地区サッカー協会は期日までに①②まで申込手続きを行うこと。

<p>① 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41 北海道フットボールセンター (公財) 北海道サッカー協会 TEL : 011-825-1100 FAX : 011-825-1101 ●参加申込書 ●プライバシーポリシー同意書</p>
<p>② 北海道シニアサッカー連盟 事務局長 伊東美智子 Eメール : smrs-ito@taupe.plala.or.jp TEL : 090-3778-4706 FAX : 011-778-9761 ●参加申込書</p>
<p>③ 大会参加料・審判不帯同料振込先 北洋銀行 本店営業部 (普) 5278500 北海道シニアサッカー連盟 大会申込口</p>

15 組 合 せ

- (1) (公財) 北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
- (2) 組合せ結果は(公財)北海道サッカー協会HP「大会情報→シニア」で確認する事。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>
- (3) 同じ地区より2チーム以上出場しているチームはブロック分けとする。

16 帯同審判員

- (1) 参加チームはJFAサッカー公認審判員（4級以上）を3名以上を帯同。審判員の氏名、資格、連絡先等を参加申込書に記入すること。大会当日は審判証を提示する事。但し70チームは除く。
- (2) 選手・役員が審判員を兼務する場合は、審判業務を最優先とすること。

- 17 選手登録変更 (1) 選手の登録変更は大会の15日前、2019年8月9日(金)17時までに、所定の変更届けにより、地区協会を通してEメールにて14①②に届けること。
(2) (公財)北海道サッカー協会への追加登録は、大会の15日前、2019年8月9日(金)17時までに当協会に登録を完了した選手とする。
- 18 ユニフォーム (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を厳守すること。(ユニホーム規程はHKFAホームページに掲載)
- 19 監督会議 (1) 当日、監督が欠席の場合には、必ず代理をたてなければならない。
(2) 期日：2019年8月24日(土)午前8時30分
(3) 会場：サングリンスポーツヴィレッジ(夕張市平和運動公園) 第一競技場前管理棟
上記、監督会議と兼ねる。
- 20 開会式
- 21 閉会式 期日：2019年8月25日(日)各部門終了後に行なう。
- 22 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行なうこと。
- 23 その他 (1) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の選手証を監督会議に持参すること。但し、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。 ※選手証とはWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはパソコンやスマートフォンの画面に表示したものを示す。選手証が確認できない場合は試合に出場できない。
(2) 本大会要項に規定されていない事項が発生した場合には、北海道シニアサッカー連盟において協議の上決定する。
(3) 参加選手は自己責任のもと健康状態には特に注意し、事前に医師の診断を受け、試合出場に支障のないことを確認のうえ出場すること。
(4) 大会参加にあたって、各チームはスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
(5) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、当運営委員会において協議のうえ、対処する。中断・中止・延期することがある。
(6) 眼鏡：プラスチックまたは、類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外は認めない。さらにフレームレス及び脱落する可能性があると言判断した眼鏡は認めない。
(7) 意見交換会・宿泊及び弁当については別途案内する。